

# ウォルター・スコット優良成長 企業ファンド（資産成長型）

## 運用報告書（全体版）

### 第2期

（決算日 2022年5月17日）

（作成対象期間 2021年11月18日～2022年5月17日）

#### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	2021年5月18日～2026年5月15日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンドの受益証券	
	ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
（営業日の9:00～17:00）  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCIワールド指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
1 期末(2021年11月17日)	円 11,588	円 0	% 15.9	11,682	% 16.8	% 92.8	% —	百万円 753
2 期末(2022年5月17日)	10,480	0	△ 9.6	11,076	△ 5.2	94.3	—	1,606

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIワールド指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCIワールド指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIワールド指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

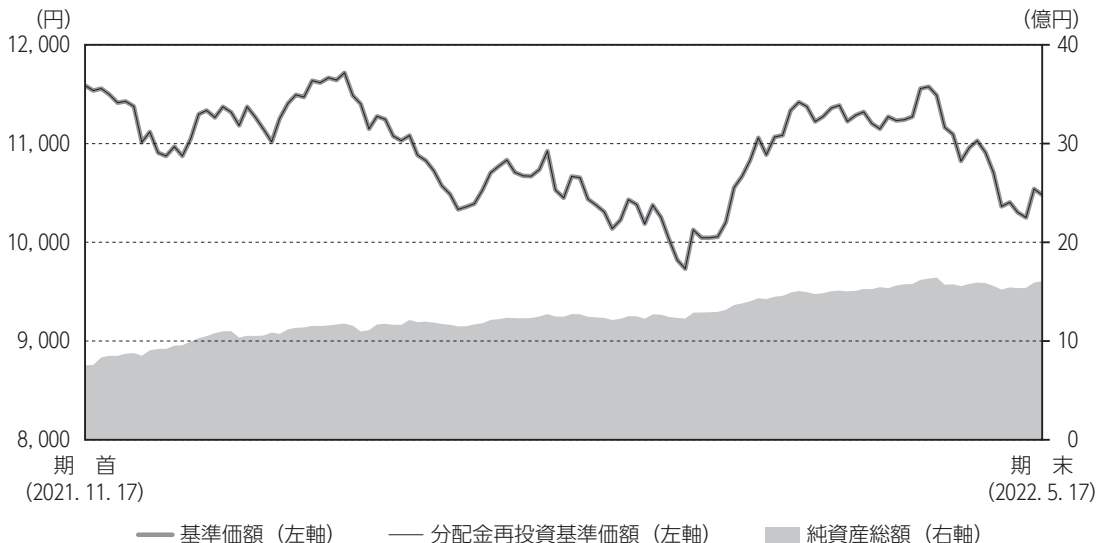
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

期首：11,588円

期末：10,480円（分配金0円）

騰落率：△9.6%（分配金込み）

#### 基準価額の主な変動要因

主要投資対象である「ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド」を通じて、日本を含む世界の株式に投資した結果、基準価額は下落しました。主に、保有証券の価格の下落などがマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		MSCIワールド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2021年11月17日	11,588	—	11,682	—	92.8	—
11月末	11,118	△ 4.1	11,304	△ 3.2	93.1	—
12月末	11,665	0.7	11,760	0.7	95.2	—
2022年 1 月末	10,532	△ 9.1	10,945	△ 6.3	97.3	—
2 月末	10,432	△ 10.0	10,880	△ 6.9	97.9	—
3 月末	11,375	△ 1.8	12,007	2.8	98.0	—
4 月末	10,958	△ 5.4	11,480	△ 1.7	96.1	—
(期末)2022年 5 月17日	10,480	△ 9.6	11,076	△ 5.2	94.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2021. 11. 18 ~ 2022. 5. 17）

### ■グローバル株式市況

グローバル株式市況は下落しました。

グローバル株式市況は、当作成期首より、米国において早期利上げ観測が強まったことや新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどが下落要因となったものの、良好な経済指標の発表が相次いだことなどから、年末にかけてほぼ横ばいの推移となりました。2022年に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締め懸念で金利が上昇したことや、ロシアによるウクライナ侵攻で資源価格が急騰したことなどが懸念され、3月半ばにかけて株価は下落しました。その後は、F R Bの利上げ決定で悪材料出尽くし観測が強まったことや、ロシアとウクライナによる停戦協議の進展期待もあり一時反発しましたが、F R Bによる利上げペースの加速が懸念されたことなどから、当作成期末にかけて下落しました。

### ■為替相場

為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内での推移が続ききました。2022年に入ってからレンジ内での推移となりましたが、3月にはF R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となって、円安米ドル高が大きく進行しました。4月に入ってから、米国金利が上昇したことなどから、さらに米ドルは上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主要投資対象である「ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド」の受益証券の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

### ■ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。なお、運用にあたっては、ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドから助言を受けます。

## ポートフォリオについて

(2021. 11. 18 ~ 2022. 5. 17)

### ■当ファンド

主要投資対象である「ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

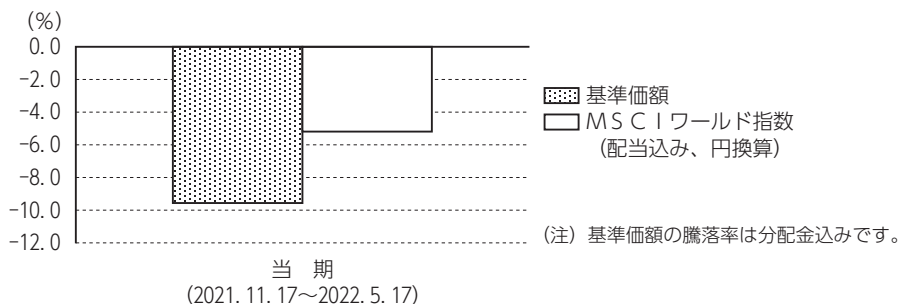
### ■ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド

当ファンドでは、長期的に事業分野の拡大が見込まれ、また技術面などにおける競争優位性と健全な財務体質を持つと考える企業を組み入れました。そのような銘柄選択の結果、業種別では、情報技術やヘルスケアのセクターへの配分が高くなっています。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年11月18日 ～2022年5月17日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	997

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主要投資対象である「ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド」の受益証券の組入比率を通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

### ■ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。なお、運用にあたっては、ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドから助言を受けます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 11. 18~2022. 5. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	94円	0.856%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,922円です。
（投 信 会 社）	(54)	(0.491)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(39)	(0.355)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	7	0.061	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(7)	(0.061)	
有 価 証 券 取 引 税	3	0.031	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(3)	(0.031)	
そ の 他 費 用	4	0.036	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(4)	(0.033)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	108	0.985	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

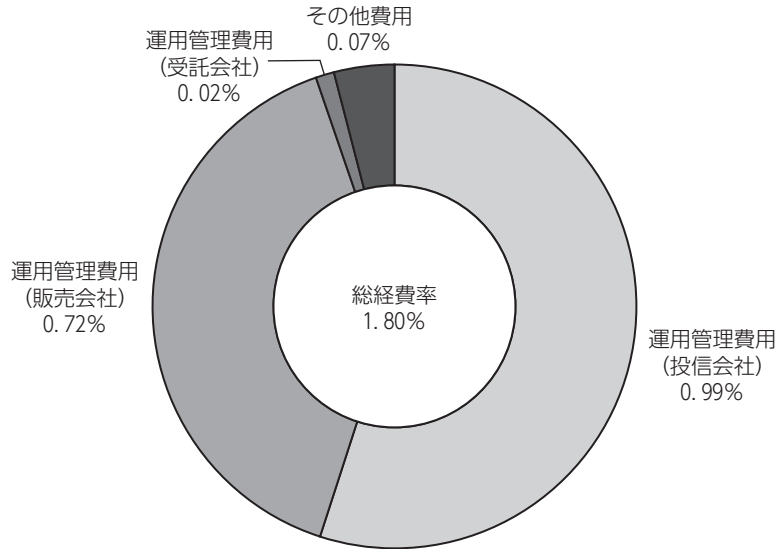
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.80%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年11月18日から2022年5月17日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ウォルター・スコット 優良成長企業 マザーファンド	1,003,781	1,122,200	127,441	147,000

(注) 単位未満は切捨て。

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年11月18日から2022年5月17日まで)

項 目	当 期
	ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	988,219千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,217,333千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.81

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

#### (1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

#### (2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2021年11月18日から2022年5月17日まで)

決 算 期	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況 D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	963	13	1.4	24	—	—
為替予約	1,212	—	—	320	—	—
コール・ローン	3,667	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

### (3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2021年11月18日から2022年5月17日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	766千円
うち利害関係人への支払額 (B)	18千円
(B) / (A)	2.4%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

### ■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保有額	当作成期中 設定額	当作成期中 解約額	当作成期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
150	—	150	—	当初設定時における取得とその処分

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ウォルター・スコット優良成長 企業マザーファンド	620,397	1,496,737	1,597,766

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2022年5月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド	1,597,766	98.8
コール・ローン等、その他	20,012	1.2
投資信託財産総額	1,617,779	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=129.29円、1カナダ・ドル=100.75円、1オーストラリア・ドル=90.23円、1香港・ドル=16.47円、1イギリス・ポンド=159.47円、1スイス・フラン=129.08円、1デンマーク・クローネ=18.16円、1ユーロ=135.13円です。

(注3) ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,423,789千円）の投資信託財産総額（1,597,787千円）に対する比率は、89.1%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年5月17日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,617,779,245円</b>
コール・ローン等	20,012,343
ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド（評価額）	1,597,766,902
<b>(B) 負債</b>	<b>10,879,348</b>
未払解約金	14,795
未払信託報酬	10,830,159
その他未払費用	34,394
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>1,606,899,897</b>
元本	1,533,233,006
次期繰越損益金	73,666,891
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>1,533,233,006口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	10,480円

\* 期首における元本額は650,248,270円、当作成期間中における追加設定元本額は1,122,653,988円、同解約元本額は239,669,252円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,480円です。

## ■損益の状況

当期 自 2021年11月18日 至 2022年5月17日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>△ 1,412円</b>
受取利息	154
支払利息	△ 1,566
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 101,402,989</b>
売買益	4,986,814
売買損	△ 106,389,803
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 10,864,553</b>
<b>(D) 当期損益金（A+B+C）</b>	<b>△ 112,268,954</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>51,839,309</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>134,096,536</b>
（配当等相当額）	（ 101,170,178）
（売買損益相当額）	（ 32,926,358）
<b>(G) 合計（D+E+F）</b>	<b>73,666,891</b>
次期繰越損益金（G）	73,666,891
追加信託差損益金	134,096,536
（配当等相当額）	（ 101,170,178）
（売買損益相当額）	（ 32,926,358）
分配準備積立金	51,840,013
繰越損益金	△ 112,269,658

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	101,170,178
(d) 分配準備積立金	51,840,013
(e) 当期分配対象額（a+b+c+d）	153,010,191
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e-f）	153,010,191
(h) 受益権総口数	1,533,233,006口

# ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド

## 運用報告書 第2期（決算日 2022年5月17日）

（作成対象期間 2021年11月18日～2022年5月17日）

ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みません。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

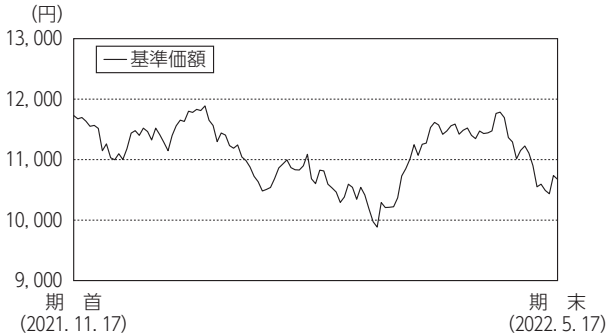
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		MSCIワールド指数 (配当込み、円換算)		株 式	株 式
	円	騰落率 (%)	参考指数 (騰落率)	騰落率 (%)	組入比率 (%)	先物比率 (%)
(期首) 2021年11月17日	11,728	—	11,682	—	96.1	—
11月末	11,260	△ 4.0	11,304	△ 3.2	96.8	—
12月末	11,830	0.9	11,760	0.7	96.1	—
2022年1月末	10,685	△ 8.9	10,945	△ 6.3	97.2	—
2月末	10,593	△ 9.7	10,880	△ 6.9	98.0	—
3月末	11,572	△ 1.3	12,007	2.8	97.9	—
4月末	11,152	△ 4.9	11,480	△ 1.7	96.2	—
(期末) 2022年5月17日	10,675	△ 9.0	11,076	△ 5.2	94.8	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIワールド指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCIワールド指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIワールド指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

## 《運用経過》

## ◆基準価額等の推移について

## 【基準価額・騰落率】

期首：11,728円 期末：10,675円 騰落率：△9.0%

## 【基準価額の主な変動要因】

日本を含む世界の株式に投資した結果、保有証券の価格の下落などがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## ◆投資環境について

## ○グローバル株式市況

グローバル株式市況は下落しました。

グローバル株式市況は、当作成期首より、米国において早期利上げ観測が強まったことや新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどが下落要因となったものの、良好な経済指標の発表が相次いだことなどから、年末にかけてほぼ横ばいの推移となりました。2022年に入ると、F R B (米国連邦準備制度理事会) による金融引き締め懸念で金利が上昇したことや、ロシアによるウクライナ侵攻で資源価格が急騰したことなどが懸念され、3月半ばにかけて株価は下落しました。その後は、F R Bの利上げ決定で悪材料出尽くし観測が強まったことや、ロシアとウクライナによる停戦協議の進展期待もあり一時反発しましたが、F R Bによる利上げペースの加速が懸念されたことなどから、当作成期末にかけて下落しました。

## ○為替相場

為替相場は対円で上昇 (円安) しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内での推移が続きました。2022年に入ってからレンジ内での推移となりましたが、3月にはF R B (米国連邦準備制度理事会) が政策金利見通しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となって、円安米ドル高が大きく進行しました。4月に入ってから、米金利が上昇したことなどから、さらに米ドルは上昇しました。

## ◆ポートフォリオについて

当ファンドでは、長期的に事業分野の拡大が見込まれ、また技術面などにおける競争優位性と健全な財務体質を持つと考える企業を組み入れました。そのような銘柄選択の結果、業種別では、情報技術やヘルスケアのセクターへの配分が高くなっています。

## ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

## 《今後の運用方針》

日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。なお、運用にあたっては、ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドから助言を受けます。

# ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド

## ■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	7円 ( 7)
有価証券取引税 (株式)	4 ( 4)
その他費用 (保管費用) (その他)	4 ( 4) ( 0)
合 計	14

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■ 売買および取引の状況

### 株 式

(2021年11月18日から2022年5月17日まで)

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
国内	千株 2.2 ( — )	千円 72,600 ( — )	千株 —	千円 —	
外 国	アメリカ	百株 341.81 ( — )	千アメリカ・ドル 4,890 ( — )	百株 25.37	千アメリカ・ドル 212
	カナダ	百株 69.9 ( — )	千カナダ・ドル 554 ( — )	百株 —	千カナダ・ドル —
	オーストラリア	百株 6.9 ( — )	千オーストラリア・ドル 197 ( — )	百株 —	千オーストラリア・ドル —
	香港	百株 162 ( — )	千香港・ドル 1,311 ( — )	百株 —	千香港・ドル —
	イギリス	百株 188 ( — )	千イギリス・ポンド 325 ( — )	百株 —	千イギリス・ポンド —
	スイス	百株 18.3 ( — )	千スイス・フラン 451 ( — )	百株 —	千スイス・フラン —
デンマーク	百株 20.7 ( — )	千デンマーク・クローネ 1,469 ( — )	百株 —	千デンマーク・クローネ —	

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
外 国	ユーロ (オランダ)	百株 1.9 ( — )	千ユーロ 122 ( — )	百株 —	千ユーロ —
	ユーロ (フランス)	百株 27.4 ( — )	千ユーロ 401 ( — )	百株 —	千ユーロ —
	ユーロ (スペイン)	百株 35 ( — )	千ユーロ 93 ( — )	百株 —	千ユーロ —
	ユーロ (フィンランド)	百株 13 ( — )	千ユーロ 73 ( — )	百株 —	千ユーロ —
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 77.3 ( — )	千ユーロ 691 ( — )	百株 —	千ユーロ —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
株 式

(2021年11月18日から2022年5月17日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MICROSOFT CORP (アメリカ)	0.82	30,538	37,242	ORACLE CORP (アメリカ)	2.537	24,538	9,672
LINDE PLC (アイルランド)	0.73	27,594	37,800				
CANADIAN NATL RAILWAY CO (カナダ)	1.84	26,449	14,374				
BOOKING HOLDINGS INC (アメリカ)	0.095	26,318	277,040				
キーエンス	0.4	25,977	64,943				
NOVO NORDISK A/S-B (デンマーク)	2.07	25,937	12,530				
PAYCHEX INC (アメリカ)	1.8	25,546	14,192				
ADOBE INC (アメリカ)	0.41	25,537	62,286				
AMPHENOL CORP-CL A (アメリカ)	2.74	25,507	9,309				
ALPHABET INC-CL C (アメリカ)	0.075	24,582	327,768				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘 柄	期 首	当 期 末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
化学 (26.6%)			
信越化学	0.7	1.6	28,760
機械 (17.8%)			
S M C	0.1	0.3	19,212
電気機器 (55.6%)			
キーエンス	0.3	0.7	35,945
ファナック	0.5	1.2	24,198
合 計	株 数、金 額	株 数	千円
	1.6	3.8	108,115
	銘柄数<比率>	4 銘柄	<6.8%>

(注1) 銘柄欄の( )内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘 柄	株 数	期 首	当 期 末		業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
AMPHENOL CORP-CL A	23.5	50.9	353	45,763	情報技術
ADOBE INC	3.2	7.3	294	38,022	情報技術
AUTOMATIC DATA PROCESSING	5.8	14	292	37,757	情報技術
CISCO SYSTEMS INC	21.5	51.5	252	32,626	情報技術

## ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
COGNEX CORP	6.4	16.4	79	10,268	情報技術	
COLGATE-PALMOLIVE CO	13.3	33	259	33,590	生活必需品	
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	13.9	30.4	291	37,704	ヘルスケア	
FORTINET INC	2.8	7	192	24,939	情報技術	
FASTENAL CO	21.75	53	279	36,118	資本財・サービス	
ALPHABET INC-CL C	0.55	1.3	298	38,587	コミュニケーション・サービス	
JOHNSON & JOHNSON	6.53	16	284	36,838	ヘルスケア	
NIKE INC -CL B	11.93	25	281	36,395	一般消費財・サービス	
LINDE PLC	4.9	12.2	377	48,809	素材	
PAYCHEX INC	5	23	276	35,701	情報技術	
STRYKER CORP	4.4	11	257	33,257	ヘルスケア	
BOOKING HOLDINGS INC	0.2	1.15	235	30,420	一般消費財・サービス	
TEXAS INSTRUMENTS INC	8.7	19.6	330	42,699	情報技術	
WALT DISNEY CO/THE	6.38	18	189	24,477	コミュニケーション・サービス	
TJX COMPANIES INC	15.55	38.1	213	27,644	一般消費財・サービス	
WATERS CORP	2.8	6.8	218	28,215	ヘルスケア	
ORACLE CORP	16.37	—	—	—	情報技術	
MASTERCARD INC - A	3.9	9	296	38,367	情報技術	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	12.3	30	271	35,067	情報技術	
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	14.8	38	275	35,658	情報技術	
ILLUMINA INC	3	7.6	177	22,967	ヘルスケア	
INTUITIVE SURGICAL INC	4.7	10.15	222	28,808	ヘルスケア	
MICROSOFT CORP	5.8	14	366	47,333	情報技術	
JARDINE MATHESON HLDGS LTD	7	19	98	12,795	資本財・サービス	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	246.96 28銘柄	563.4 27銘柄	6,967 <56.4%>	900,839	
(カナダ)		百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
ALIMENTATION COUCHE TARD MULTI VOT	—	84.5	498	50,194	生活必需品	
CANADIAN NATL RAILWAY CO	5	23.4	338	34,113	資本財・サービス	
ALIMENTATION COUCHE-TARD -B	33	—	—	—	生活必需品	
カナダ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	38 2銘柄	107.9 2銘柄	836 <5.3%>	84,308	
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
CSL LTD	5.5	12.4	343	31,020	ヘルスケア	
オーストラリア・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	5.5 1銘柄	12.4 1銘柄	343 <1.9%>	31,020	
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円	
AIA GROUP LTD	116	278	2,058	33,904	金融	
香港・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	116 1銘柄	278 1銘柄	2,058 <2.1%>	33,904	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
PRUDENTIAL PLC	60	138	133	21,249	金融	



銘柄	株数	当株数	期末評価額		業種等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
COMPASS GROUP PLC EXPERIAN PLC	百株 50 22	百株 130 52	千イギリス・ポンド 236 137	千円 37,647 21,941	一般消費財・サービス 資本財・サービス
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	132 3銘柄	320 3銘柄	506 <5.1%>	
(スイス) ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN NESTLE SA-REG SGS SA-REG	百株 3.45 9.9 0.31	百株 8.2 23 0.76	千スイス・フラン 264 283 185	千円 34,124 36,611 23,966	ヘルスケア 生活必需品 資本財・サービス
スイス・フラン通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	13.66 3銘柄	31.96 3銘柄	733 <5.9%>	
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S-B	百株 17.2	百株 37.9	千デンマーク・クローネ 2,785	千円 50,587	ヘルスケア
デンマーク・クローネ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	17.2 1銘柄	37.9 1銘柄	2,785 <3.2%>	
ユーロ (オランダ) ASML HOLDING NV	百株 1.3	百株 3.2	千ユーロ 164	千円 22,165	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	1.3 1銘柄	3.2 1銘柄	164 <1.4%>	
ユーロ (フランス) L'OREAL LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI DASSAULT SYSTEMES SE	百株 2.65 1.5 12.5	百株 6.75 3.8 33.5	千ユーロ 221 218 127	千円 29,899 29,525 17,168	生活必需品 一般消費財・サービス 情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	16.65 3銘柄	44.05 3銘柄	566 <4.8%>	
ユーロ (スペイン) INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL	百株 32	百株 67	千ユーロ 138	千円 18,759	一般消費財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	32 1銘柄	67 1銘柄	138 <1.2%>	
ユーロ (フィンランド) KONE OYJ-B	百株 10	百株 23	千ユーロ 100	千円 13,603	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	10 1銘柄	23 1銘柄	100 <0.9%>	
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	59.95 6銘柄	137.25 6銘柄	970 <8.2%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	629.27 45銘柄	1,488.81 44銘柄	— <88.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# ウォルター・スコット優良成長企業マザーファンド

## ■投資信託財産の構成

2022年5月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	1,515,439 千円	94.8 %
コール・ローン等、その他	82,348	5.2
投資信託財産総額	1,597,787	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=129.29円、1カナダ・ドル=100.75円、1オーストラリア・ドル=90.23円、1香港・ドル=16.47円、1イギリス・ポンド=159.47円、1スイス・フラン=129.08円、1デンマーク・クローネ=18.16円、1ユーロ=135.13円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,423,789千円)の投資信託財産総額(1,597,787千円)に対する比率は、89.1%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年5月17日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,642,984,481円</b>
コール・ローン等	80,735,687
株式(評価額)	1,515,439,719
未収入金	45,250,135
未収配当金	1,558,940
<b>(B) 負債</b>	<b>45,196,735</b>
未払金	45,196,735
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>1,597,787,746</b>
元本	1,496,737,145
次期繰越損益金	101,050,601
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>1,496,737,145口</b>
1万口当り基準価額 (C / D)	10,675円

\*期首における元本額は620,397,899円、当作成期間中における追加設定元本額は1,003,781,125円、同解約元本額は127,441,879円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド(資産成長型) 1,496,737,145円

\*当期末の計算口数当りの純資産額は10,675円です。

## ■損益の状況

当期 自 2021年11月18日 至 2022年5月17日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>9,185,758円</b>
受取配当金	9,185,528
受取利息	3,660
支払利息	△ 3,430
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 113,799,047</b>
売買益	152,825,576
売買損	△ 266,624,623
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 414,909</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>△ 105,028,198</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>107,218,045</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 19,558,121</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>118,418,875</b>
<b>(H) 合計 (D + E + F + G)</b>	<b>101,050,601</b>
次期繰越損益金 (H)	101,050,601

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。